

広報



おおあらい

Vol.347



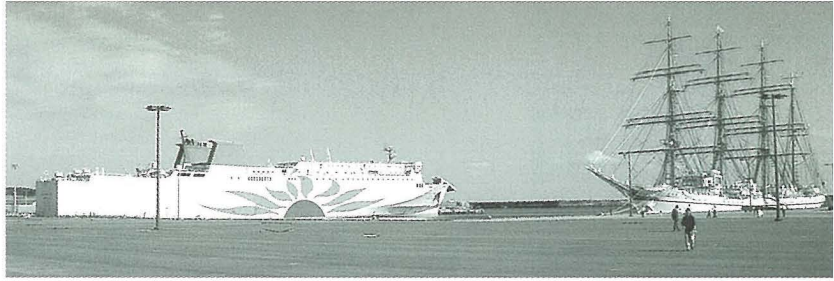
■わたしの投げた輪入るかな（ひじり保育園と寿会・ボランティアしおさいとの交流会）



- カーフェリー就航15周年
大洗ポート フェスティバルを開催



15周年記念



フェスティバルを開催!!



大洗港のカーフェリー就航15周年を記念する「大洗ポートフェスティバル」が10月14・15日の2日間、大洗港第4埠頭を会場に開催しました。会場となった第4埠頭では運輸省航海訓練所所属の練習帆船「日本丸」の初入港に合わせてオープニングセレモニーを行い開幕。地元大洗をはじめとする県内の物産品や北海道の物産展、磯節や荒磯太鼓などの郷土芸能、よさこいソーラン踊りや子供たちも楽しめるアトラクションなど会場は大賑わい。2日間で延べ16万人の来場者でにぎわいました。

ステージで磯節を披露する
能保存会の皆さん

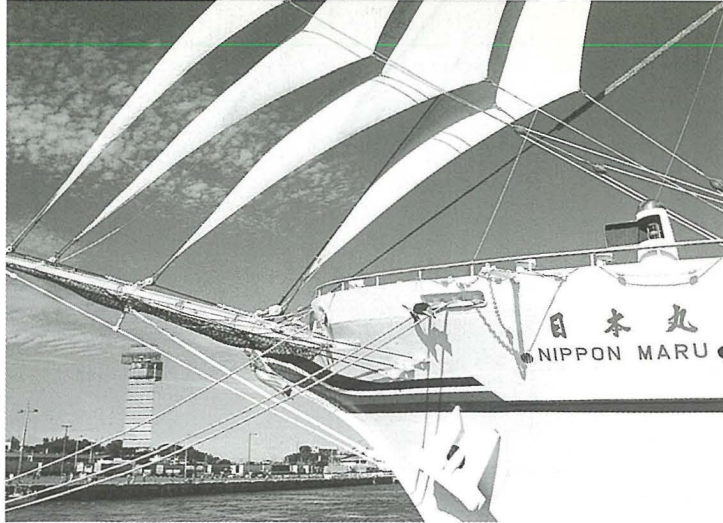


日本丸に乗船している実習生71名
もオープニングセレモニーに参加



大洗港のあゆみ

- ▼明治33年
磯浜町より県に対し漁港建設の請願が出される
- ▼明治35年2月
磯浜、湊間の漁港調査を開始する
- ▼明治42年11月
磯浜へ漁船避難港の建設計画が県会へ提出され、43年以降継続事業として可決する
- ▼明治43年11月27日
磯浜築港の起工式を行う
- ▼大正4年
漂砂により築港の失敗が明瞭となる
- ▼大正11年2月
応急対策として瀬沼川の一角に磯浜漁港を造る
- ▼昭和23年7月16日
港則法にもとづき港灣の指定を受ける
- ▼昭和29年11月3日
磯浜町と大貫町が合併し大洗町となる
- ▼昭和31年
大洗町より県に築港建設陳情書が提出される
- ▼昭和33年8月
港灣建設のための波浪調査、漂砂調査を開始する
- ▼昭和33年12月24日
港灣法にもとづき地方港灣の指定を受け、磯浜港が大洗港と改名される
- ▼昭和36年11月11日
大洗港の起工式を行う
- ▼昭和45年6月17日
第1船新丸井丸入港（重量トン数830トン）
- ▼昭和46年11月30日
第1埠頭地区埋立竣功
- ▼昭和53年11月13日
第2埠頭地区埋立竣功
- ▼昭和54年5月15日
港灣法にもとづき重要港灣の指定を受ける
- ▼昭和54年6月20日
大洗港の港灣計画決定（港灣審議会第86回計画部会）
- ▼昭和56年5月8日
第3埠頭地区公有水面埋立免許を受ける



カーフェリー就航 大洗ポート

「フェリー就航15周年を迎え、当時の初入港の感動がよみがえる。しかし、今日ではその感動も薄らいできている。15年の節目のこのイベントによって、町民の皆さんとともに当時の感動情熱を思い起こし、力を結集して港の賑わいづくりと我が町の明日への活力につなげたい」とオープニングセレモニーで力強くあいさつする小谷町長



▲フェリー就航地北海道苫小牧市から鳥越忠行市長が参加



▲日本丸の池上二郎船長の初入港のあいさつ



「ヨサイヤー」YOSAKOI
ソーラン踊り

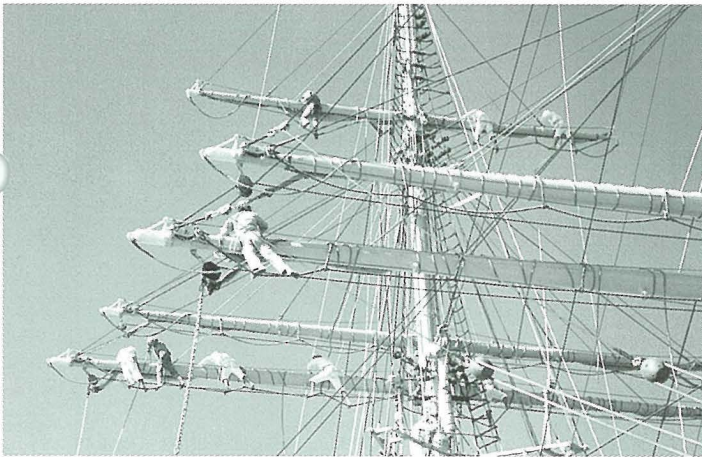


▲大洗高校マーチングバンド「フルークス」によるステージドリル

- ▼昭和59年6月22日 大洗港と苫小牧、室蘭両港にカーフェリー航路が免許される
- ▼昭和59年12月14日 南防波堤灯台点灯
- ▼昭和60年2月22日 大洗港フェリーターミナルビル完成
- ▼昭和60年3月6日 大洗・室蘭・苫小牧フェリー就航記念式典
- ▼昭和60年3月16日 大洗・北海道間にカーフェリー就航
- ▼昭和61年3月25日 第3埠頭地区埋立竣工
- ▼昭和62年2月4日 第4埠頭地区公有水面埋立免許を受ける
- ▼昭和63年2月23日 大洗港フェリーターミナルビル3階増築竣工
- ▼昭和63年4月29日 県立大洗海浜公園供用開始
- ▼平成2年4月27日 大洗港魚釣園開園
- ▼平成4年7月31日 茨城県大洗マリナ供用開始
- ▼平成5年3月15日 大洗マリナクラブハウス完成
- ▼平成5年11月18日 大洗・室蘭航路増便となる
- ▼平成5年12月17日 大洗・苫小牧航路増便となる
- ▼平成6年10月31日 新ターミナルビル、旅客乗降施設完成
- ▼平成6年11月1日 第4埠頭地区埋立竣工
- ▼平成7年9月10日 TSL総合実験船「飛翔」試験入港
- ▼平成7年10月27日 第4埠頭旅客・貨物バス完成
- ▼平成7年12月24日 旅客船「ふじ丸」入港
- ▼平成9年7月10日 高速旅客船「ブルーソニック」運航開始
- ▼平成9年9月4日 東京・大洗・苫小牧航路開設
- ▼平成10年10月24日 旅客船「ふじ丸」入港
- ▼平成10年11月1日 旅客船「飛鳥」入港

本丸が「初入港 ティバルに参加

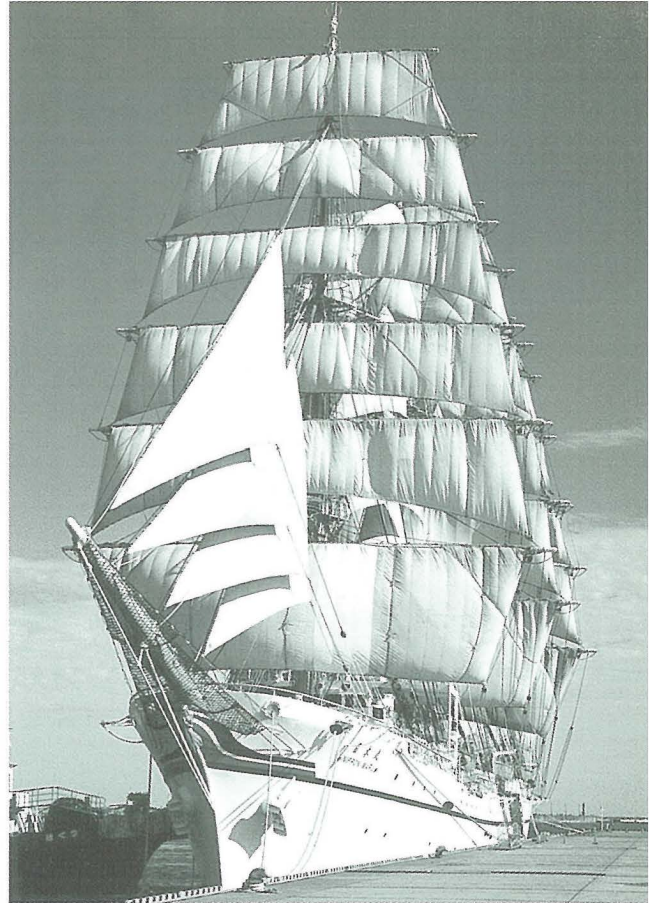
入っていました。翌15日には船内が一般公開され大勢の方々が見学しました。その後、18日まで停泊していた日本丸は午後2時、大勢の町民に見送られ登壇礼（とうしょうれい：乗組員がマストに登る別れの式）の後、次の寄港地東播磨（兵庫県）へ向けて出航しました。



▲帆桁（ヤード）にとりつき、帆（セイル）をほどこします



▲総帆訓練後、美しい日本丸をバックに歓声を上げる実習生



▲総帆展帆し美しい姿の日本丸



▲総帆を展帆するため、マストに登る実習生

日本丸 概要

進水年月日	昭和59年2月15日
建造所	住友重機械工業株式会社 追浜造船所浦賀工場
船種	4本マスト バーク型帆船
総トン数	2,570トン
全長×幅×深（メートル）	110.09×13.80×10.72
メインマストの高さ/帆（セイルの枚数）	55m/36枚
機関の種類・数	ディーゼル2基
出力	2×1500馬力/2,206KW
実習生定員	120人



セイルの展帆を体験
36枚あるセイルの中で特に重要なインナージブ（船首の一番先のセイル）の展帆をアイアンキッツが体験。「ワッショイ、ワッショイ」とロープを引くとみごとに秋空の下、セイルが上がる。

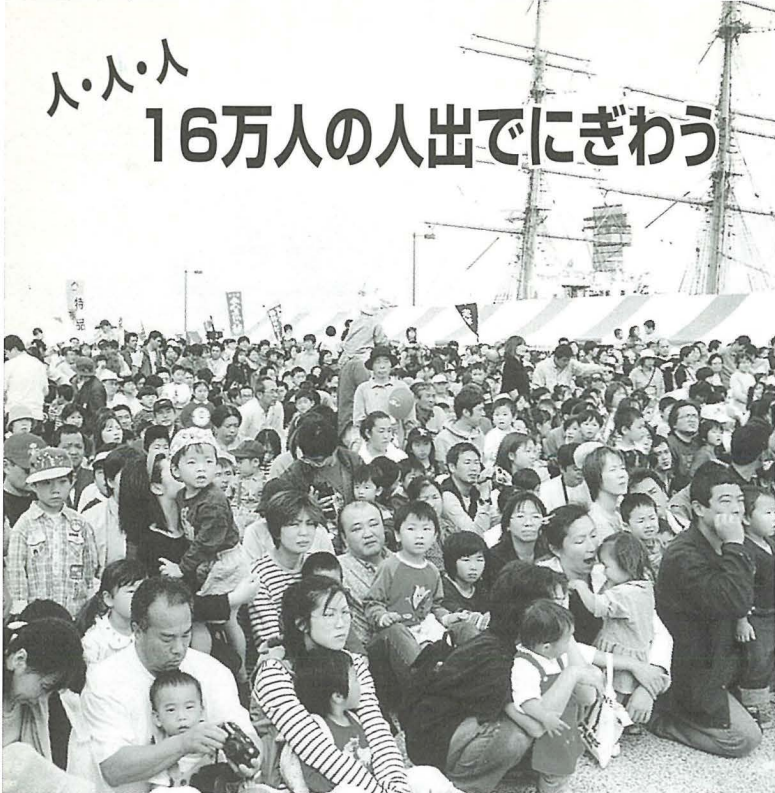
少年海賊隊 & 日本丸

「大洗には「アイアンキッツ」という海賊がいることを日本や世界中の港に知らせて下さい。」と日本丸の船長に歓迎の言葉の述べる小野瀬健太郎さんと菊田蘭さん



人・人・人

16万人の人出でにぎわう



▲特設ステージは親子づれでいっぱい



▲大洗や県物産展はどれも大にぎわい



▲一般公開で船内に入る人の波

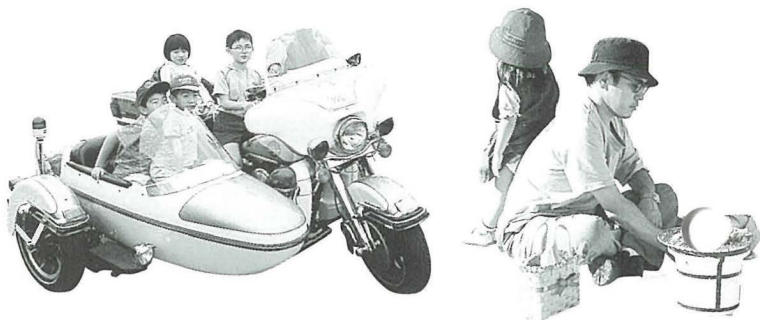


▲北海道物産展、名物駅弁を買いもとめる人達

大洗港に帆船「日本丸」

ポर्टフェス

10月3日に東京港を出航した「日本丸」は、航海訓練の途次、大洗ポर्टフェスティバルに参加するため10月14日午前10時大洗港に初入港。午後には合計36枚の帆（セイル）を上げる総帆訓練（セイルドリル）を披露。会場を訪れた家族連れなどはその壮観さに圧倒される様子で見



▲船内を見て、ふれて、日本丸をまるごと体験



▲登壇礼で乗組員がマストに登って、帽子を振り別れをおしめながら大洗港を出港する日本丸



おじいさん
おばあさん

1日楽しくすごしてみませんか



町では、一人暮らしのお年寄りや昼間一人でお年寄りの方々が、一日をいきいきと楽しく過ごせるよう「生きがい活動支援通所」事業を始めました。毎週火曜日、サイクリングターミナルを会場にレクリエーションや健康講座、介護保険などの教養講座、いきいき体操などの軽スポーツ活動、俳句や絵画などの生きがい活動を行なっています。家に閉じこもりがちのお年寄りの方は、ぜひ参加して楽しい一日を過ごしませんか。申し込み・問い合わせは、福祉課高齢福祉係（内線153）まで。



「今日の調子はどうですか」看護婦さんが健康チェック



ケアタウン号で送迎

楽しい1日のスケジュール (会場:サイクリングターミナル)

- 9:00～10:00 ケアタウン号でお迎え(看護婦・ホームヘルパーが添乗します)
- 10:00～10:30 健康チェック(看護婦による血圧測定等)
- 10:30～11:45 自由時間(入浴等)
- 11:45～13:00 昼食
- 13:00～15:00 レクリエーション及び趣味活動等
- 15:00～16:00 ケアタウン号で送ります

参加対象者

- ①介護保険制度の要介護認定において対象外となった65歳以上の高齢者
- ②ひとり暮らしの高齢者
- ③昼間独居の高齢者
- ④高齢者世帯

利用料金

1回 300円

(昼食及び原材料料費は実費)

高年者クラブ

須能昇さんに茨城県知事から感謝状

高年者クラブ大船会会長の須能昇さん（大貫町8339番地・84歳）が、9月1日に県民文化センター大ホールで開催された第39回茨城県老人クラブ大会の席上で、永年地域福祉に貢献した功績により茨城県知事から感謝状を贈呈されました。

須能さんは、昭和57年4月に大船会会長に就任以来、18年余にわ

たり高年者クラブの育成や活動発展に尽力。この間、海岸清掃や花づくりなどの社会奉仕やゲートボール大会など積極的に社会参加活動を推進しています。

21世紀の高齢社会に向けて、活力ある長寿社会づくりのため尚一層のご活躍を期待いたします。



随想

スポーツの秋に思う

大洗町長 小谷隆亮

スポーツの秋たけなわ、中学校駅伝大会郡大会で一中が優勝、南中が準優勝という快挙を成し遂げた。また、とやま国体秋季大会でレスリング少年男子76kg級で小沼悟君（南中出身・霞ヶ浦高校）が5位入賞、女子弓道で石井和子さん（南中勤務）が6位に入賞するなどスポーツの秋にうれしいニュースが続きました。

2002年には全国高等学校総合体育大会が茨城県で開催されます。わが町は女子バレーボール競技の会場として全国から選抜された選手たちが集まります。21世紀を担う青少年のスポーツの祭典を成功させるため、過日、高校総体大洗町実行委員会を設立しました。

一方で10月29日に行われた家庭婦人バレーボール大会を観戦しましたが、かつては10チームを超えた参加チームが、現在4チームとなり、寂しく感じます。にぎわいある大会にするため、多くのチームに参加いただきたいと思います。スポーツは、心と体を鍛えるのみならず、礼儀や人の和を育むことに大きな力を発揮します。町では、「健康とスポーツのまちづくりプラン」を策定して、町民の皆さん一人ひとりがスポーツに親しみ、健康の保持増進と生涯スポーツの推進に向けて、ニュースポーツまつりや町内各所で広がりを見せているいきいき体操、各種球技大会などを開催しています。

現在はコミュニティーの崩壊が叫ばれ、ライフスタイルの多様化によって地域が一つにまとまる機会が少なくなってきました。地域や友達の和を広げる意味でもスポーツは大きな役割を担います。

また、子どもたちのスポーツに取り組む姿や町民の競技スポーツでの活躍などを通じて町民の皆さんがスポーツに親しむ機運を高めていきたい。スポーツは地域に活力をもたらす核になるものと考えます。

消防

消防ポンプ操法競技大会 第1分団が準優勝

東茨城地区大会

第51回茨城県消防ポンプ操法競技大会・東茨城地区大会が10月7日、茨城町の県消防学校で開催され、本町からは第1分団が自動車ポンプの部に出場し、見事準優勝に輝きました。

第1分団は、この大会に向けて大洗町消防署員の指導を受け8月から訓練を開始。毎朝5時から7時までの限られた時間を利用して練習を積んできました。

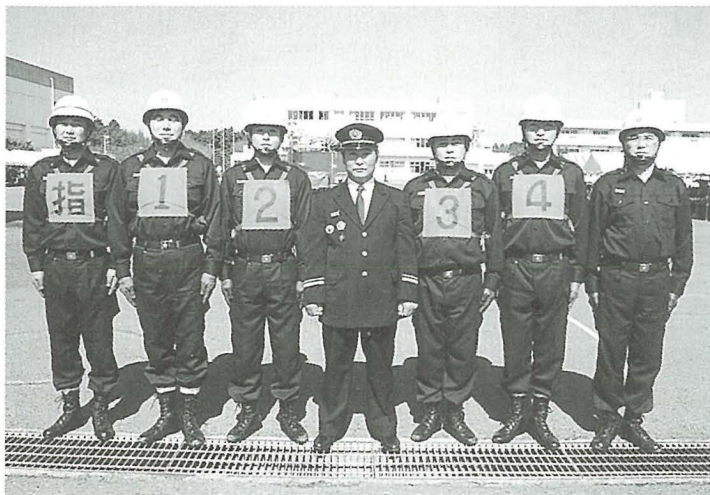
大会では、大勢の消防関係者や応援団が見守る中、5名の選手はきびきびとした動きでポンプ車からの放水ホースの延長や収納を披露しました。

第1分団出場選手
指揮者

関根康夫（42）
一丁目1区の上
1番員

大川祐司（32）
東光台1区
2番員

桜井重明（26）



みんなのひろば

歌壇

● 勝山一美選

秋いまだ見えぬと思うこの朝文机
のわが足裏冷え来ぬ

新町八区 関根 秀子

〔評〕 本年芸術祭一位の作品。文
を書いているのであろう作者の姿
がすっきりと打出されている。

海原を越え来たる風清しくて暮れ
ゆく部屋に独り安らぐ

仲町四区 庄司千代子

〔評〕 互選の上で第二位。海辺の
町に住む者ならではの作。佳作。

ゆくりなく腕にはらりと髪が落つ
枯れゆくものの吾を見するか

成田町 大野 恵美

〔評〕 森羅萬家朽ちざるものはない。
作者自身そこに心を置いた一首。

身に竿反らせつつ蜺搔く漁師は
全き夏陽の虜

永町十六区 身内 ゆみ

〔評〕 第3位。「竿反らせつつ」が
実景を見せてくれる。

人波が山車の熱気を滾らすに関り
もたぬ縁台将棋

船渡三区 照沼とよ子

〔評〕 熱気溢れる祭り、その騒ぎの
中の情景の一駒に目を止めた歌。

町をあげて八朔まつりの始りを告
ぐる花火の空とどこかす

永町一区 高崎夫左江

〔評〕 八朔の祭りはその年の新穀
を収め、これを喜び祝うにある。

草刈りて土を起せる庭隅に花々咲
きて夏ゆかんとす

南清水一区 広木 チイ

〔評〕 夏の草花に想いを寄せた作。

那珂川の河口せましと若者ら水上
バイクの音ひびかかす

祝町六区 石澤 きみ

〔評〕 夏のスポーツの一種か。

海に近く架かる橋にさむざむと
風吹きわたり鴉群れ飛ぶ

祝町一区 佐藤 毅

〔評〕 実際の景をよく捉えている。

繁り合う柿の枝葉の間より青空は
高く澄み透り見ゆ

寺金九区 三村 住江

〔評〕 秋の情景をよくとらえている。

クーラーの無き年金の暮らしにも
慣れつつ部屋の風を清しむ

校道三区 田部田安太郎

〔評〕 一首纏まっけて佳作。

タワーの灯淡く点りて星空に声す
がすがと磯節流る

永町四区 川上 ひさ

〔評〕 感性豊かな詠みである。

年を経し腰の痛みの増してくれば

ラクター求め日毎出掛くる

角二区 前原 青風

〔評〕 「ラクター」とは最近の乗物。

窓を繰れば朝顔いくつ咲きおきて
より添うことき薄羽蛸

寺金五区 堀野 満穂

〔評〕 下句の詠みが巧みである。

流星群テレビの中に飛び交いてわ
が若かりし日の甦る

寺金十一区 小野瀬イシ

〔評〕 若き日に流星を見たのだ。

向う森のあたりが寺か幾とせを経
て古里の人よそよそし

祝町二区 吉川 和

〔評〕 古郷は忘れ難きもの。

八朔の「キツネ踊り」の競いつつ
山車出逢うとき烈しさ増せり

〔評〕 祭の景が目に見える。

戦争の勝ち負けすべて空しかり破
れし日本の得たる繁栄

蔵前二区 田山 佳風

〔評〕 現実をよく言い得ている。

夜を遅く白髪みだしてわが床へ寒
しさむしと母はもぐり来

永町二区 田山 りあ

〔評〕 親子の関係ならではの作。

朝早く水まきおれば植込みの中よ
り出づる白き蝶あり

新町九区 大森やよ子

〔評〕 直截に歌い上げて好感をもつ。

二〇〇〇年迎へし町の秋祭り曳き
手踊り手偕に意気負ふ

寺金九区 加部東ひみ

〔評〕 表現の纏めが巧みである。

万緑の只中に来て支え合う夫と求
めむ小さき幸

校道三区 田部田すずほ

〔評〕 幸は身近かな所にあるのだ。



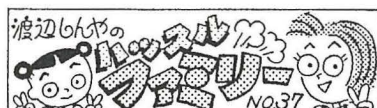
年長組共同制作
「森のなかまたち」



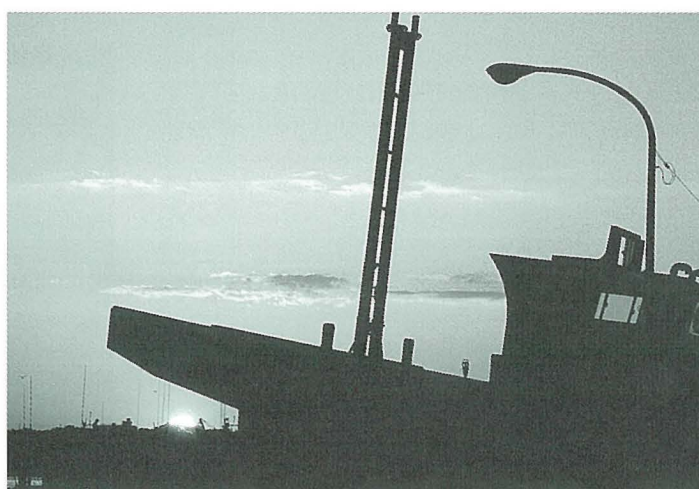
絵画・工作
滝口保育園

大洗の四季フォトコンテスト

佳作



「正月の漁港」 小林 利男



「残照のドック」 高田 英夫



たやま よしと
田山 喜大くん
(上宿3区 2歳)

お父さん 東吾 お母さん 明子
「ひいおじいさん (91歳) と遊ぶことと
じいちゃん、ばあちゃんとお出かけが
大好き みんなの太陽のような存在です」

わが家の
アイドル!



こまつざき りと
小松崎 莉都ちゃん
(永町1区 2歳1カ月)

お父さん 正 お母さん みか
「パパと遊ぶのが大好きです」

町のできごと

zoom

フィリーズが 7年ぶりのV

秋季町民野球大会が10月8日・15日に総合運動公園で開催され、15チームが熱戦を繰り広げました。

決勝戦は試合巧者のフィリーズ（平均年齢42歳）と、若さとパワーのディパーチャーズが激突、接戦の末2-1でフィリーズが7年ぶり通算10回目の優勝を飾りました。

優勝 フィリーズ

準優勝 ディパーチャーズ

3位 オノチョップス

3位 スカーフェイス

MVP 小沼信介（フィリーズ）

☆決勝打を含む4安打

敢闘賞 佐藤信洋（ディパーチャーズ）

☆準決勝でノーヒットノーラン

打撃賞 川上洋二（フィリーズ）

☆投打に活躍

第42回秋季町民野球大会



▲ベテランの技で優勝に輝いたフィリーズナイン



大洗いきいきウォークin台場

心と体をリフレッシュ

10月1日、町民の皆さんの心と体の元気にすることを目的に大洗いきいきウォークin台場が行われ、参加者200名が歴史遺産として有名な幕末の砲台跡「台場」や臨海副都心を象徴する「レインボーブリッジ」を眺めながらウォーキングを楽しみました。

さわやかな秋の晴天に恵まれ、都市景観と自然の調和したお台場海浜公園遊歩道約7kmを東京湾の潮風を受けながらそれぞれのペースで全員が完歩しました。

参加した方々は「歴史の流れを感じた」「歩きやすく、風景に変化があって楽しい」と心地よい汗を流していました。

国民体育大会秋季大会

県の代表として活躍

10月14日～19日、第55回国民体育大会秋季大会が富山県で行われ、大洗町から成年女子弓道で石井和子さん（南中勤務）と少年男子レスリングで小沼悟さん（南中出身、霞ヶ浦高校）が出場し健闘しました。

全国から集まった強豪を相手に少年男子レスリング小沼さんは5位入賞、成年女子弓道石井さんは6位入賞を果たしました。

▼石井さん

「2年連続で入賞することができて思い出深い大会となりました。支えてくれた家族や周りの皆さんに感謝したいと思います。」



▲小沼さん

「今回の国体は、強豪を相手に良い経験となった。この経験を今後に生かしていきたい。」



斉藤 仁さん 形個人戦で優勝

9月2日に東京武道館で行われた第1回全日本マスターズ空手道競技プレ大会において仁武館館長斉藤仁さんが男子形個人戦50歳以上の部（50歳～59歳まで）で優勝を飾りました。

「形」とは、仮定の多数の敵に対しての攻防を一つの流れとして表現したもので、正確さ、気迫、緩急などの諸要素を総合的に判定されます。

「日ごろの積み重ねが表現できた。子どもたちにも空手の素晴らしさを伝えていきたい」と斉藤さん。空手への真摯な情熱を語っていました。

全日本スポーツマスターズ空手道競技プレ大会



▲気迫あふれる演技

名車の競演

東京原宿をスタートしたラフェスタミレミア（世界クラシックカーレース）が10月17日、大洗にやって来ました。

往年の名車86台がエントリー、タレントの堺正章さんや井上堯之さん、近藤真彦さん、旭道山さん、保坂尚輝・高岡早紀さん夫妻も参加し、レースに華をそえました。

18日には、町内を走行後、大洗港イベントバースに集合。つめかけたたくさん人々の声援を受けながらゴールの箱根を目指して出発しました。

ラフェスタミレミア



▲また来年もお待ちしています

くらしの情報 INFORMATION

大洗町役場 ☎267-5111

親子ふれあいスキー 参加者募集

町青少年育成会議主催による、親子ふれあいスキー教室を開催いたします。

スキーウェア等用具のレンタル（自費）もありますので初めての方、家族等お気軽にご参加下さい。

日時／平成13年1月27日（土）

午前4時集合（午前4時30分出発、午後8時大洗着予定）

場所／福島県猪苗代スキー場

募集人数／町内の小学生の親子約40名（必ず親子でご参加下さい）

参加費／大人 3千円

子供 2千円

申込受付／平成12年12月1日午前

9時から午後4時の間に参加費をそえて生涯学習課へお申込み下さい。（先着順）
※申込書は、学校を通じ配布いたします。

問合せ／生涯学習課

☎（267）02300

平成13年大洗町成人式は 1月7日です

平成13年大洗町成人式の該当者は、昭和55年4月2日から昭和56年4月1日に生まれた方です。

現在、町外に転出（大学進学、就職等）されている方で、大洗町成人式に出席されたい方は、11月30日までに生涯学習課社会教育係までご連絡下さい。

大洗町成人式

日時／平成13年1月7日（日）

場所／大洗文化センター

問合せ／生涯学習課社会教育係

☎（267）02300

ポストカプセル郵便物 配達のお知らせ

つくば万博を記念して出された郵便物（16年間の時間を超えた郵便物、ポストカプセル郵便物）が平成13年1月1日に配達されます。郵便物に記載された住所や氏名を変更された方は、最寄りの郵便局窓口にて受取人住所変更申出票をお出しください。

受付期間／12月31日まで
詳しくは、郵便局の窓口におたずね下さい。

敬老会記念品（商品券）は 忘れずにお使いください

9月15日の敬老会で記念品としてお配りしました「商品券」は、使用期限が11月30日までです。期限内に忘れずにお使いください。

秋季全国火災予防運動

11月9日～11月15日

火をつけた
あなたの責任最後まで

「なくそう住宅火災」
守ろう家族

近年の建物火災の死者のうち、住宅火災による死者が約9割で、そのうちの約半分が高齢者です。これからの高齢化社会に向けて高齢者の生活習慣を考えた避難対策、住宅用防火機器の設置や防災物品の使用など家庭における火災予防が大切です。

「住宅防火のちを守る」7つのポイント（3つの習慣・4つの対策）

3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスこんろなどのそばを離れたときは、必ず火を消す。

4つの習慣

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を備える。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、近所同士の協力体制をつくる。



ゆっくら健康館
からの
お知らせ

バスタオルの無料貸出し サービスを実施中

ゆっくら健康館では、温泉を利用される方にバスタオルまたは小タオルの無料貸出しを行っています。

冷気も増してきたこの季節、ゆっくら健康館をどうぞご利用ください。（バスタオルサービスは有料の温泉利用時のみご利用いただけます）

保健所の検査でも レジオネラ菌は陰性（安全）です

茨城県では、9月に主にレジオネラ菌の有無について、県内の公衆浴場施設530カ所の一斉抜き打ち検査を実施してきました。

ゆっくら健康館では、以前から自主的に検査を行い、週報等でお知らせしたとおり全ての浴槽で「陰性」の結果が出ていましたが、今回の水戸保健所の検査でもレジオネラ菌は陰性（安全）の判定を受け、他の施設からも衛生管理方法の問合せがあるほどです。

ゆっくら健康館は、安全に十分に配慮して皆さんの一層のご利用をお待ちしております。



心配ごと相談

相談日／毎週金曜日

場所／健康福祉センター

「ゆつぐら健康館」

1階ボランティア室

時間／午後1時30分～3時

※第2金曜日のみ弁護士との相談

(要予約) 相談無料

申込み／社会福祉協議会

☎(266) 3021

福祉職場説明会のお知らせ

社会福祉関係職場への就職を希望する方、福祉に関心のある方を対象に社会福祉施設・団体等の採用担当者があらゆるご相談をお受けいたします。

日時／11月26日(日)

12時30分～15時30分

場所／茨城県総合福祉会館

内容／

①施設就職相談コーナー

求人施設の人事担当者と求職者が直接就職について個別に相談

②総合相談コーナー

施設等各分野の全般的な相談

③適職診断コーナー

コンピューターによる適職無料



診断

④資料閲覧コーナー

参加方法／当日受付(参加費無料)

問合せ／茨城県福祉人材センター

〒3100の0851

水戸市千波町1918

茨城県総合福祉会館内

☎(244) 4544

新・増築家屋の調査

平成12年1月以降、新・増築された家屋(物置等を含む)について調査を行っています。

調査には、税務課職員がお伺いいたしますので、ご協力下さい。

なお、調査日を指定されたい方は、税務課へご連絡下さい。

問合せ／税務課(内線144)

平成12年度分給与所得の年末調整説明会のお知らせ

源泉徴収義務者の方に対する給与所得の年末調整説明会を開催いたします。

日時／11月28日(火)午後2時～

場所／茨城県民文化センター

問合せ／水戸税務署

☎(231) 4211

個人事業税第二期分の納税について

平成12年度個人事業税第二期分の納期は、11月21日から11月30日までとなっておりますので、納期内に納付をお願いいたします。

また、口座振替による納税もご利用ください。

問合せ／茨城県水戸県税事務所

☎(221) 4800

国民年金は「もしも」のときも支えます

国民年金は老後の生活の経済的安定に大きな役割を果たしていますが、その他にも病気やケガで障害者となってしまうときや一家の働き手を失ってしまったときにも年金が受けられます。

基礎年金の額は、受給者の生活を支えるために、日常生活の基本的部分をまかなえる水準とされており、年々、物価の上昇とともに改定されるので、年金の実質価値が下がることはありません。

しかし、年金を受けるためには毎月の保険料を納めているかどうかが問われます。年金を受けるためにきちんと保険料を納めることが大切です。納め忘れないようにしましょう。

大洗町の国民年金受給状況(平成11年度末)

受給年金種別	受給者数(人)	年金総額(千円)
老齢(基礎)年金等	3,824	1,947,028
障害(基礎)年金等	197	171,110
遺族(基礎)年金等	47	17,292
計	4,068	2,135,430



骨粗しょう症検診のお知らせ

骨粗しょう症とは、骨がスカスカになってもろくなり、骨折しやすくなる病気です。
この病気の予防と早期発見・治療を目的に、検診を実施いたします。

町営温泉スタンドをご利用ください

町民の皆さんの健康増進と観光振興のため町営温泉スタンドが開設されています。
温泉の泉質は、ナトリウム・塩化物泉で神経痛・筋肉痛・五十肩などによく効く泉温15℃の温泉です。
ご家庭でご利用の場合は、5〜10倍に薄めてご使用下さい。
温泉水料金／10リットルあたり10円
(10円硬貨をご利用下さい)
利用時間／10時〜19時
※営業目的で温泉水を利用する方は、温泉スタンド利用許可申



ところ 大貫町字中区8790番地の1

請が必要です。
問合せ／商工観光課
(内線332)

すので、ぜひ受診されますようお知らせいたします。
日時／12月7日(木) 午前9時30分〜午後2時(詳細は、個人通知します)

場所／健康福祉センター
対象者／18歳から39歳までの女性
100名 40歳以上の女性
10名

申込み方法／健康福祉センター

☎(266) 1010へ、

お早めにお申込み下さい
(定員になり次第締め切り)

お願い／昨年受診された方、現在この病気で治療中の方は、ご遠慮下さい。

大洗歩く会 第2回ウォーキングのお知らせ

日時／11月19日(日)

午前10時発 午後2時着

集合時間／9時30分受付開始

集合場所／ゆづくら健康館

西側駐車場

コース／海岸道路・南中・JAA大

洗・夏海湖(原研大洗) 往復(片道5・4km)

参加費／傷害保険料 200円

(会費は無料)

持参品／お弁当、タオル、歩きやすい服装に履き慣れた靴(飲み物を用意します)

問合せ／健康増進係

☎(266) 1010



■休館日

11月13日(月)・20日(月)
12月23日(木)・27日(月)
12月4日(月)・11日(月)
18日(月)・23日(土)

■貸出時間 午前9時30分〜午後4時30分

■貸出期間 2週間(1人3冊)

図書紹介

みなしごゴリラの学校

岡安 直比著



草思社

ゴリラ孤児院でみなしごゴリラの親代わり！野生に旅立つ子ゴリラたちを見守った女性サル学者の痛快エッセイ。

虹の谷の五月

船戸 与一著



集英社

少年は慟哭の叫びを封印し、あふれる想いを胸に沈める。

高らかに謳う、誇りと希望の叙事詩。新世紀の冒険小説の指標、ここに完成。

●大洗文化センター●

☎266-2442

月	日	曜	催 事 内 容	開始時間	開催場所	入場方法
11	18	土	南中学校内音楽会	9:00~	ホール	一 般
	18	土	ゴスペルコンサート	18:00~	ホール	一 般
	19	日	文化センター自主事業映画会(東映アニメ、ジョブナイル)	10:00~13:30~	ホール	有 料
12	3	日	大洗高校マーチングバンド定期演奏会	13:00~	ホール	一 般

町の人口と世帯

(10月1日現在)

人 口 19,998人 (-21)
男 9,868人 (-10)
女 10,130人 (-11)
世帯数 6,654世帯
転入 38人 転出 66人
出生 19人 死亡 12人

今 月 の

納 税

町県民税(第5期)
国民年金(11月分)
下水道受益者負担金(第3期)
納期は11月30日迄です。

大洗あんこう祭 & 大洗サンビーチMTBチャレンジ

サンビーチはオモシロ天国!!

みなさんお誘い合わせておいでください
日時／11月26日(日) 午前9時～
会場／大洗サンビーチ
催し／

あんこう祭

あんこう吊し切り
あんこう鍋・とも酢無料サービス(3000食)
郷土芸能(荒磯太鼓・磯節保存会)
地元特産品販売

MTB(自転車)レース

サンビーチ特設コース(ダート、ロード、砂)を走る
バイシクルキッズ教室「乗り方の基本」と「簡単な
メンテナンス法」などの指導

ビーチフットサル

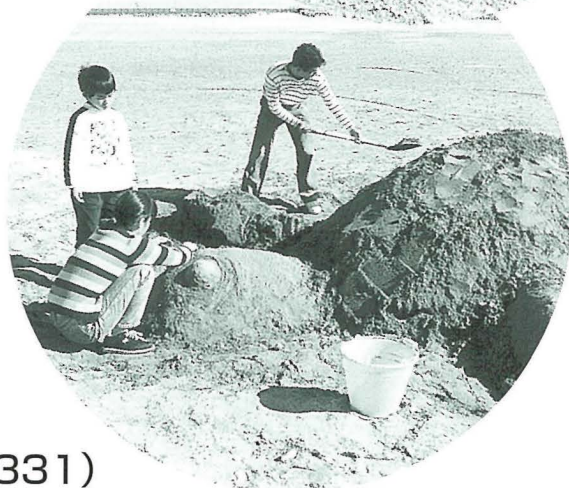
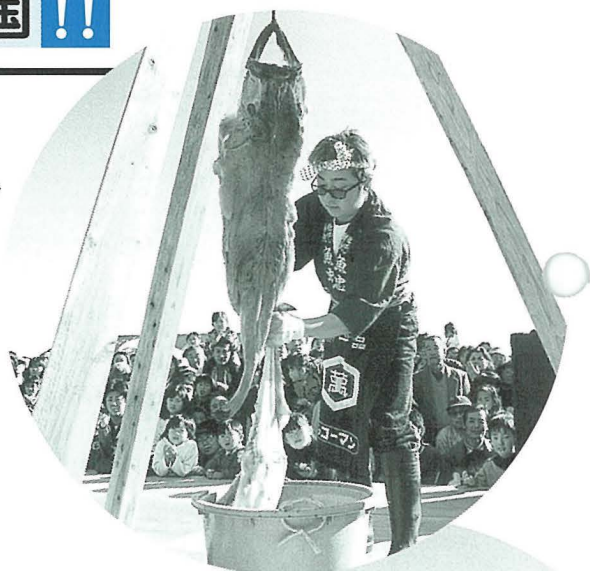
ビーチで行うミニサッカー

サンドモールドィング (砂造形)

砂を使って何でも作ってしまう

ビーチウォーク

浜辺をウォーキング



問合せ／商工観光課
☎267-5111(内線331)

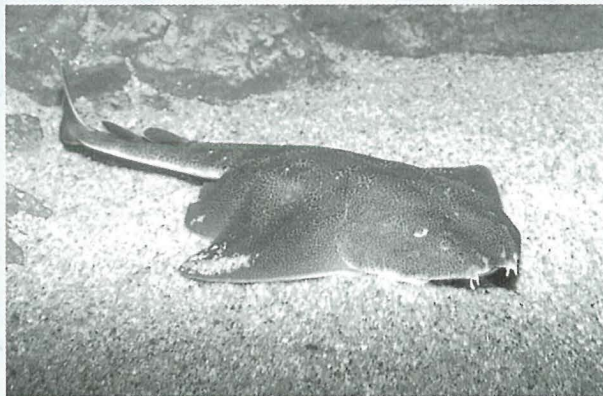
大洗水族館の仲間たち

Vol.44

カスザメ

地元の漁師の方から、たまに「エイのような変わった魚が獲れた」とお電話をいただくことがあります。駆けつけてみると、たいがいこのカスザメが船槽に入っています。体型はエイ類に似て扁平で、サメのイメージとはかけ離れているため見間違えるのも無理はありません。

水族館で、このサメを飼育していると、ヒラメのように体を砂の中に埋めてじっと身を潜めています。一見、水槽の中には何もいないように見えるのですが、餌のアジを口の前に持っていくと、一瞬にしてひと飲みにしてしまいます。普段、じっとしているサメですが、この時ばかりはサメの一面を覗かせてくれます。



ミニデータ

分類 カスザメ科

全長 2m

分布 北海道以南の日本各地、東シナ海